

ほかんけんだより

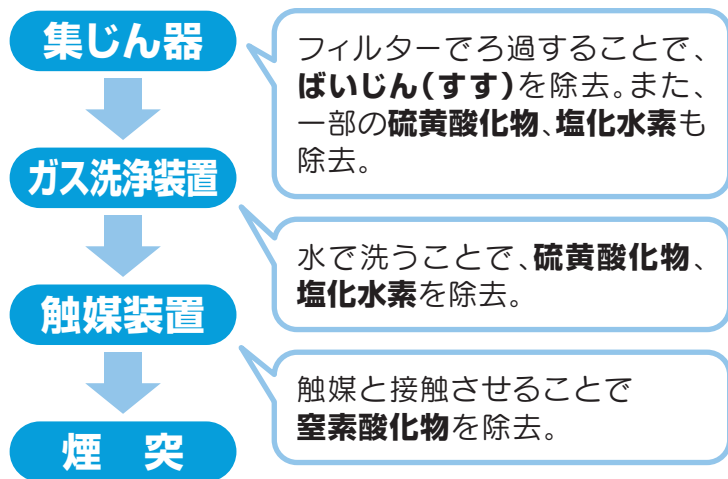


～清掃工場から出る「排出ガス」の話～

家庭から出された燃えるごみは清掃工場に運ばれ、焼却炉で燃やされます。そのときに大気汚染の原因となる物質を含む**ガス(ばい煙)**が発生します。**保健環境研究所**では、この排出ガスについて検査を行い、排出ガスの安全性を確認しています。

そのまま煙突から出てるの？

ごみを燃やした時に出る煙は、ガス処理装置で無害化して排出しています。



臨海工場(東区箱崎ふ頭にある清掃工場)

排出ガスは安全なの？

清掃工場から出る排出ガスは、大気汚染防止法により有害な物質の排出が規制されています。煙突から出る排出ガスについて基準値以下であることを確認しているため、**排出ガスは安全です**。また、処理工程の各ポイントでも測定を行い、処理装置が正常に処理できているかを確認しています。

排出規制物質

項目	影響
・ばいじん ・塩化水素	ぜんそく等の原因になります。
・硫黄酸化物 ・窒素酸化物	酸性雨等の原因になります。
・水銀 NEW	神経系に影響を与えます。

※ダイオキシン類や悪臭等についても調査していて、それぞれ基準値以下であることを確認しています。

水銀は、最近新しく規制物質に追加されました！
詳しくは裏面に記載しています。



排出ガス調査の様子

なぜ水銀が新たに規制されたの？

近年、人類の経済活動に伴い、世界的に大気や水、生物中などの水銀濃度が高くなっています。そこで「水銀及び水銀化合物の人為的な排出から人の健康及び環境を保護すること」を目的とした**水俣条約**が発効されました。これに伴い日本でも、水銀の大気排出を規制するために、**大気汚染防止法**が平成30年4月に改正されています。

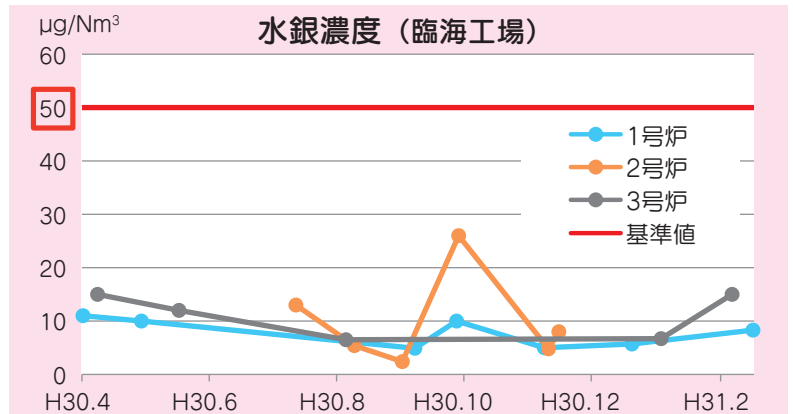
水銀の排出状況

右のグラフは平成30年度に測定した臨海工場の排出ガス中の水銀濃度です。

基準値は超えていませんが、燃えるごみに水銀を含むものが増えると、大気中に放出される水銀濃度が高くなります。

水銀を含むものを燃えるごみに出さないようにしましょう。

※臨海工場には3つの焼却炉があり、稼働中の焼却炉について測定しています。



水銀ってどんなものに含まれるの？

家庭で使用するものとして、**蛍光灯**や**一部の電池**、**水銀体温計**などに含まれています。

次の**回収場所に持ち込んでください。** **※事業所から排出されるものは持ち込めません。**

水銀が含まれている製品	回収場所
・蛍光灯（割れたものは回収不可） ※白熱電球、LEDは水銀が入っていません。燃えないごみに出してください。 	・資源物回収ボックス★ ・家電量販店 ・ホームセンター 
・アルカリ電池、マンガン電池（平成4年以前に製造のもの・外国製のもの） ※新しいものも、すべて回収対象です。 	上のQRコード、または「福岡市 蛍光灯」で検索すると福岡市ホームページで詳細が閲覧できます。
・ボタン電池（型式記号SR、PR、LRのもの） 	・販売店の回収箱 
・水銀式温度計、体温計、血圧計 	・資源物回収ボックス★ ・福岡市薬剤師会会員の薬局・薬店 

★資源物回収ボックスは以下の場所に設置されています。

区役所（東・城南・早良・西）	出張所（入部・西部）
市民センター（博多・南）	中央体育館

分別して、
水銀が環境に
出ないように
気を付けよう！



編集・発行 福岡市保健環境研究所

〒810-0065 福岡市中央区地行浜2丁目1-34
TEL:092-831-0660 FAX:092-831-0726
E-mail:hokanken.EB@city.fukuoka.lg.jp
URL:http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/hokanken/

ホームページも是非ご覧ください

資源化担当及び
処理施設担当の事務所

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭4丁目13-42
TEL 092-642-4570 FAX 092-642-4595

